

下水道管破損による道路陥没事故の発生について

令和7年5月28日19時頃、通行人より宮前区小台2丁目8-4地先において、上下水道局の管理するマンホール周辺で陥没していると警察署に通報があり、市職員が現地でアスファルト舗装に直径約10cm程度の穴があき、その下に直径約1m、深さ約1.4m程度の空洞を確認し、同日23時に空洞を埋める応急復旧を行いましたので御報告いたします。なお、この道路陥没による第三者への被害等は発生しておりません。

今後、事故原因について調査するとともに、下水道管の本復旧作業を実施いたします。

1 発生日時

令和7年5月28日（水）19時頃

2 発生場所

川崎市宮前区小台2丁目8-4地先

3 被害状況

アスファルト舗装に直径約10cm程度の穴があき、その下に直径約1m、深さ約1.4m程度の空洞が確認されました。

なお、第三者への被害等はありません。

4 原因

マンホールに接続する下水道管（口径150mm）のズレと想定（現在調査中）

5 今後の対応

陥没箇所は限定的であり、さらなる拡大は無いものと考えますが、今後、事故原因について調査してまいります。また、本復旧作業にあたり、交通規制を実施いたしますが、下水の使用停止などの市民の皆様への影響はありません。

なお、埼玉県八潮市での道路陥没事故を受け、市内の大きな口径の下水道管（口径2,000mm以上、管きょ延長約38km）の緊急点検を実施し、大規模な陥没につながる不具合がないことを確認しております。

問合せ先

川崎市上下水道局下水道部管路保全課 松原

電話 044-200-3557